

《記入例① 区分A：退職した年に建退共からのみ退職金を受け取る場合》

退職した年の1月1日現在住民登録していた市町村名を記入

豊島 税務署長 殿 / 市町村長 殿

7 年分 退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書

| | | | |
|--|--|---------------------------------------|--|
| 所在地 (住所) | 〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 ニッセイ池袋ビル20階 | 現住所 | 〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 パークハイツ707 |
| 氏名 (氏名) | 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部 | 氏名 | 勤退 太郎 |
| 個人番号 (個人番号) | ※提出を受けた退職手当の支払者が記載してください。 7 0 1 1 3 3 0 5 0 0 1 9 0 3 | 個人番号 | 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 9 0 |
| この人欄には、全ての人が、記載してください。あなたが、前に出職手当等の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要がありません。 | | この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間 | |
| ① 退職手当等の支払を受けることとなった年月日 7 年 3 月 3 1 日 | | 自 27 年 5 月 1 日 日 至 7 年 3 月 3 1 日 日 | |
| A 退職の区分等 | <一般・障害の区分> | うち 特定役員等勤続期間 | 有 自 年 月 日 日 至 年 月 日 日 |
| | 一般・障害 | うち 一般勤続期間との重複勤続期間 | 有 自 年 月 日 日 至 年 月 日 日 |
| | <生活扶助の有無> | うち 短期勤続期間との重複勤続期間 | 有 自 年 月 日 日 至 年 月 日 日 |
| | 有 無 | うち 短期勤続期間 | 有 自 年 月 日 日 至 年 月 日 日 |

「退職金請求事由」が発生した年(退職した年)を記入

現在お住いの住所を記入

氏名を記入

個人番号(マイナンバー)を記入

退職した年の1月1日現在の(住民登録していた)住所を記入
上記住所と同じ場合は、「同上」と記入

(A欄)：建退共について
・退職金請求事由発生年月日を記入

(A欄)：建退共について
・自……建退共の加入年月日を記入
・至……退職金請求事由発生年月日を記入

(A欄)
・在職中に障がい者になったことに直接起因して退職した方は、「障害」に○をして、()内に障がいの状態、身体障害者手帳の交付年月日を記入のうえ、身体障害者手帳の写しを添付。その他の方は、「一般」に○を記入。
・退職した年の1月1日現在で生活保護法による生活扶助を受けている方は、生活扶助の「有」に、その他の方は、「無」に○を記入。

③の期間が5年以下である場合は、「短期勤続期間」欄にも記入